



Kingdom of the Netherlands

略歴

在京オランダ王国大使館 農務参事官 デニース・ルッツ



オランダ政府職員として、10余年に亘り、成果に重きをおき、オランダ農産業の国益拡大を図る。主に国内外の政府機関・国際機関や産業界との交渉・連携業務に従事。政治・異文化感受性に配慮した、徹底したアプローチと明瞭なコミュニケーションを身上とする。

職歴

2021年8月～

現職

主に、市場アクセスの推進、知識の交流、スマート農業分野における技術的・革新的協業 — 地球規模の課題解決のための二国間での取り組みに重点を置く

2013年9月～2021年8月
(8年11ヶ月)

オランダ農業・自然・食品品質省

(2013～2017年 オランダ経済・気候政策省)

市場・支援政策／欧州・国際農業経済政策クラスター シニア政策オフィサー

専門分野: 農業分野における欧州政策の策定(EU共通農業政策(CAP))

重点エリア: 欧州青果部門支援計画と青果市場規格

主要業務:

- 欧州委員会・欧州議会との交渉において、オランダ政府の優先事項について助言、技術レベル会合におけるオランダ代表
- 関連(行政)当局や農産業界のステークホルダーと協調し、欧州連合規制の国内施行に向けての整備・管理
- 関係法律の整備、および施行後の問題点の洗い出しとフォローアップ
- 欧州委員会や欧州連合(EU)加盟各国、業界団体との積極的な関係性の維持
- 特に(ロシアによる不買運動や新型コロナウイルス感染症など)市場障害発生時の欧州連合危機対策の適用に関する交渉において、業界の利益を追求

2016年10月～2017年6月
(9ヶ月)

**オランダ経済・気候政策省
地域調整官**

在外オランダ大使館(ベルギー、フランス、ポルトガル、スペイン、イタリア、英国)の農務参事官業務をサポート

ハイライト

2017年、オランダ国王王妃両陛下によるイタリア公式訪問時に同時開催された経済ミッションの調整を担当、イタリア訪問に随行

2006年10月～2013年8月
(6年11ヶ月)

**オランダ農業・自然・食品安全省
市場・支援政策／欧州農業水産業政策・食品安全保障クラスター 政策
オフィサー**

専門分野: 農業分野における欧州政策の策定(EU共通農業政策(CAP))
重点エリア: 特定部門の欧州規定(ワイン、蒸留酒、オリーブオイル)ならびにEU市場政策の水平的テーマ(市場規格、生産および加工業代表者からなる業界団体)

ハイライト

2007年: EUワイン規制の改革

2011年: EU品質政策、EU共通農業政策(CAP)の2013年改革における市場規格の交渉

2007～2012年: 国際ブドウ・ワイン機構(OIV) オランダ代表

2002～2006年
(5年)

**在京オランダ王国大使館
オフィス・マネージャー**

農務部管理スタッフ／大使館インテグリティ・アドバイザー(2003～2004年)

学歴

1985～1991年
1992～1993年
1994～2001年

ライデン大学 日本語・日本文化修士号取得
東京大学 大学院法学研究生
筑波大学 憲法学修士号取得